

低層アパート専用 カタログ

押出成形セメント板専用 遮音・防滑性階段用床材
レッツステップSW
遮音・防滑性階段用床材
タキステップMW



アパートの廊下 & 階段を魅力的に再生！

※レッツステップSWと専用シートは、大手ハウスメーカー等で使用されている
「押出成形セメント板」の階段、廊下および踊り場の専用床材です。

引き渡し竣工図書用にも使用できます。

アパートの廊下 & 階段を魅力的に再生！

簡単
施工

短
工期

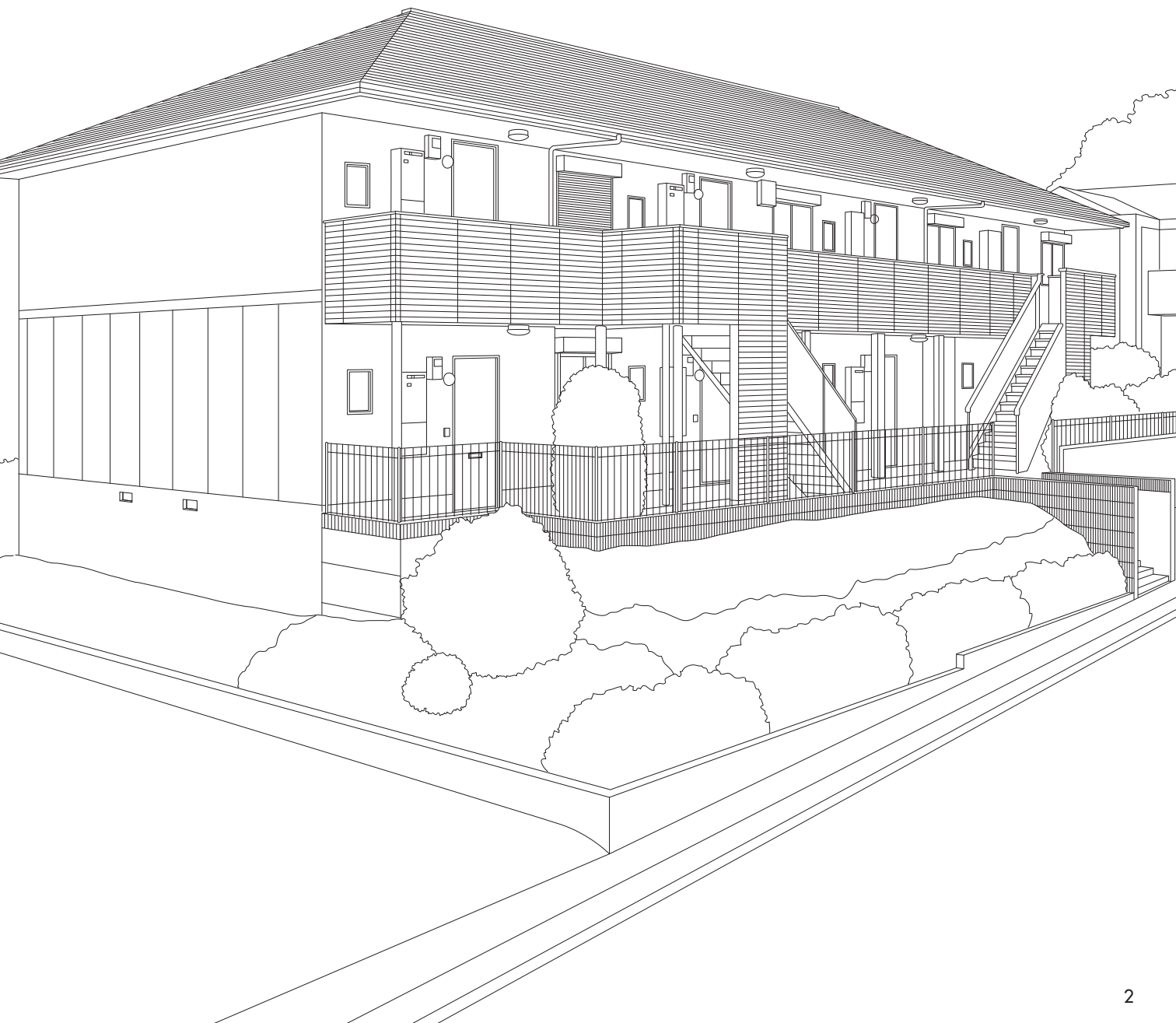
高級
美観



Contents

テープ工法

● レッツステップSW	P3
● 廊下・踊り場用シートTR	P5
● テープ付き蹴込みシートCS	P7
● テープ付き側溝外側用シートTG	P8
● レッツステップSW施工方法	P9
● 廊下・踊り場用シートTR施工方法	P11
● テープ付き蹴込みシートCS施工方法	P13
● テープ付き側溝外側用シートTG施工方法	P14
● 専用副資材一覧／品番対応一覧表	P15



テープ工法

遮音・防滑性階段用床材

レッツステップSW

低層アパート専用

テープ工法

■SW

TR

CS

TG

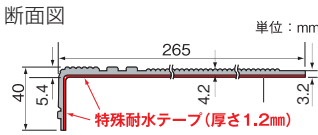
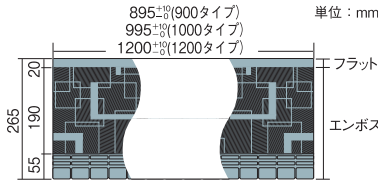


大手ハウスメーカーの
「押出成形セメント板」専用。
(段鼻7～10R限定)

規格

- 品種：遮音・防滑性階段用床材
- 寸法：巾895/995/1,200mm×奥行265mm・
段鼻厚さ5.4mm 踏面厚さ4.2mm
(テープ含む)
- 梱包：8枚
※巾特注品はサイズによって梱包枚数が異なります。
- 段鼻アール：7～10R
※大手ハウスメーカーの「押出成形セメント板」専用。
※ナイスレイシートとの二重張りは出来ません。

寸法図



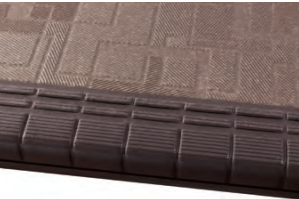
受注条件

標準巾	900・1000・1200タイプ 各5枚以上でお願いいたします。
特注巾	800～2000タイプ (900・1000・1200以外) 各10枚以上でお願いいたします。 納期約4週間

設計価格

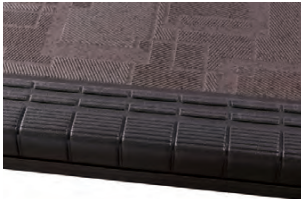
巾	メーカー希望設計価格 1ケース/8枚 (材料のみ・税別)	メーカー希望設計価格 1枚当り (材料のみ・税別)
900タイプ	41,600円	5,200円
1000タイプ	46,240円	5,780円
1200タイプ	55,840円	6,980円

※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。
※レッツステップ専用プライマーは別売。レッツステップとのセット販売になります。



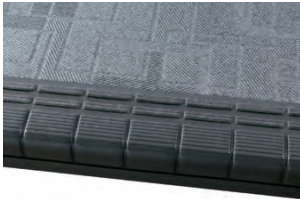
SW-860

廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	TR-860
蹴込みシート (エンボス柄はなく、色同じ)	CS-860
側溝外側用シート (エンボス柄、色が同じ)	TG-860



SW-861

廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	TR-861
蹴込みシート (エンボス柄はなく、色同じ)	CS-861
側溝外側用シート (エンボス柄、色が同じ)	TG-861



SW-960

廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	TR-960
蹴込みシート (エンボス柄はなく、色同じ)	CS-960
側溝外側用シート (エンボス柄、色が同じ)	TG-960



SW-961

廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	TR-961
蹴込みシート (エンボス柄はなく、色同じ)	CS-961
側溝外側用シート (エンボス柄、色が同じ)	TG-961

テープ工法

両面テープ一体型

POINT
1

接着剤も端部処理材も必要なし!!

▶ 接着剤のオープンタイムや端部処理材のマスキングテープの手間もなくなります。

POINT
2

簡単施工だから施工時間も大幅短縮!!

POINT
3

**接着工法と違い、
施工中も通行止めなし!!**

▶ 一段とばして施工するなどの手間もなくなります。



現状



洗浄後

段鼻の溝埋めも
必要ナシ!!



施工後

SW-961

低層アパート専用

テープ工法

SW ■

TR

CS

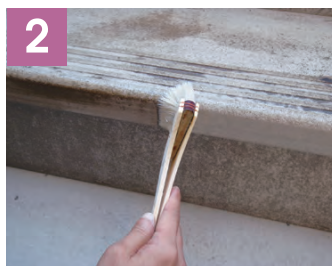
TG

施工方法

かんたんだからレッツトライ♪



レッツステップの寸法カット



プライマー塗布
(レッツステップ専用プライマー)



剥離紙部分折返し



段鼻位置決め



段鼻部 圧着



踏面の剥離紙はがし



踏面部 圧着



前垂れ剥離紙はがし



段鼻部 圧着

※製品写真の色調は実物と多少異なることがあります。

防滑性ビニル床シート

廊下・踊り場用シートTR

低層アパート専用

テープ工法

SW

TR

CS

TG



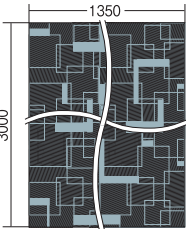
低層アパートの平滑な
押出成形セメント板(ECP)および
エンボス・骨材塗布タイプ(ECP)下地用。

規格

- 品種：防滑性ビニル床シート
- 寸法：巾1,350mm×長さ3m・厚さ3.0mm
- 色数：4色
- 梱包：3m×2枚/巻

※ナイスレイシートとの二重張りは出来ません。

寸法図



断面図

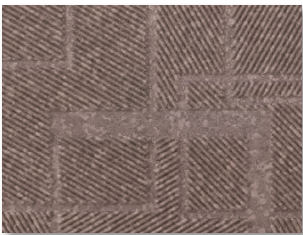


単位：mm

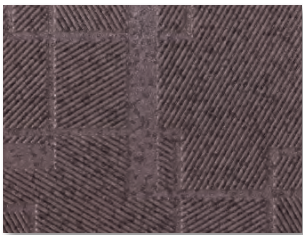
設計価格

巾	メーカー希望設計価格 定尺巾1m当り (材料のみ・税別)	メーカー希望設計価格 1m当り (材料のみ・税別)
1,350mm	5,340円	3,950円

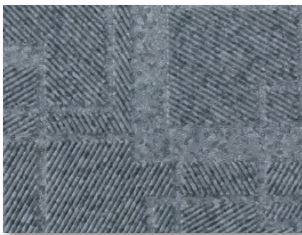
※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。
※レッツステップ専用プライマー、専用両面テープは別売。廊下・踊り場用シートとのセット販売になります。



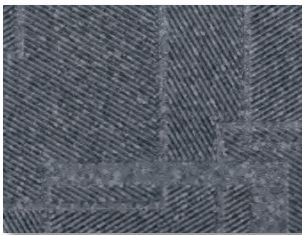
TR-860



TR-861



TR-960



TR-961

テープ工法

両面テープ工法 だからこそその簡単施工!! (タキロンAK工法)

POINT

1

接着剤も端部処理材も必要なし!!

▶ 接着剤のオープンタイムや端部処理材のマスキングテープの手間がなくなります。

POINT

2

**接着工法と違い、一気に施工可能!!
もちろん施工中も通行止めなし!!**

▶ 半分ずつ接着剤で施工する手間がなくなります。

POINT

3

1枚の長さが3mなので施工上の扱いが楽!!

POINT

4

柄合わせの必要がないデザイン!!

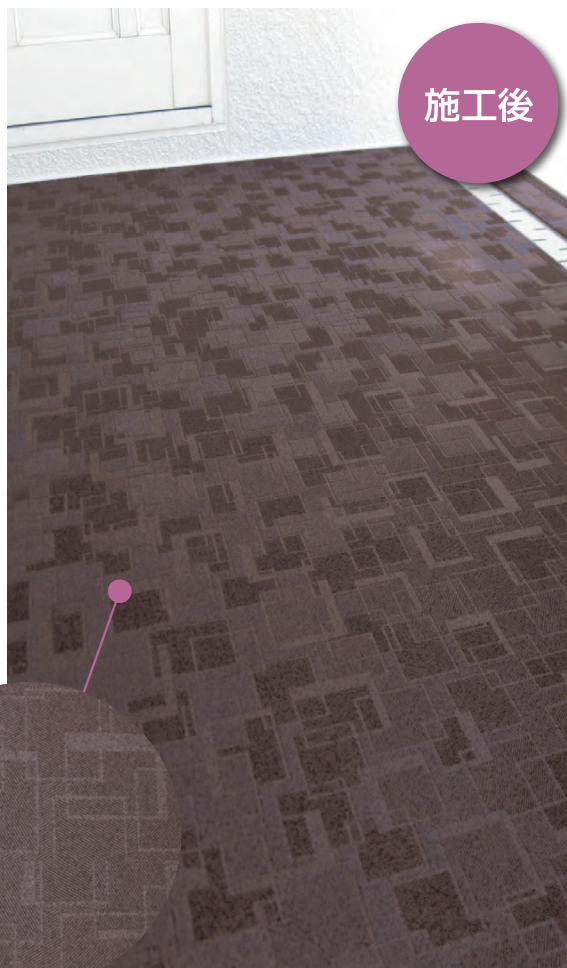
▶ 柄合わせの手間や材料ロスがなくなります。



現状



施工中



施工後

低層アパート専用

テープ工法

SW

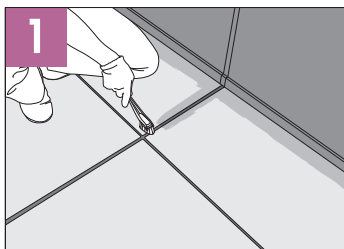
TR ■

CS

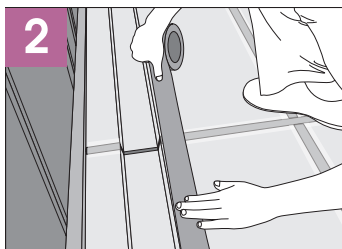
TG

TR-861

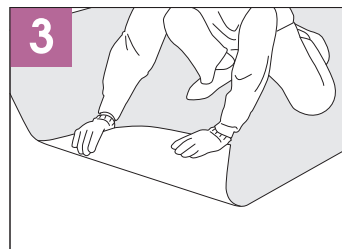
施工方法



1 下地用プライマー塗布
(両面テープ貼り付け予定部分)



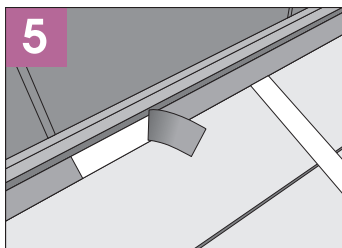
2 両面テープ貼り付け、圧着



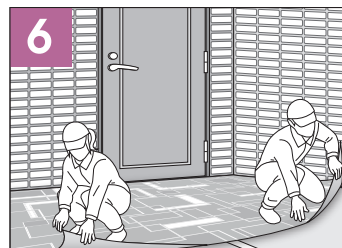
3 シートの仮敷き



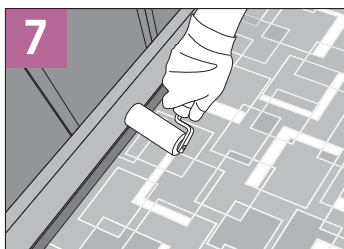
4 シートの荒切り



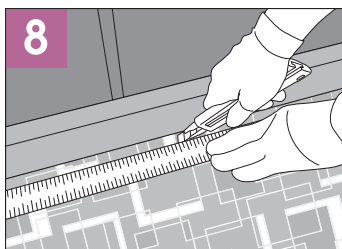
5 両面テープ剥離紙はがし



6 シート貼り付け



7 シート圧着(両面テープ部分)



8 シート端部仕上げ(カット)

階段蹴込み部分用床材

テープ付き蹴込みシートCS

低層アパート専用

テープ工法

SW

TR

CS

TG



規格

- 寸法：巾160mm×長さ1,200mm
厚さ2.5mm (テープ含む)
- 色数：4色
- 梱包：8枚入り

※ナイスレイシートとの二重張りとは出来ません。

寸法図

断面図

特殊耐水テープ

設計価格

巾	メーカー希望設計価格 1ケース/8枚 (材料のみ・税別)	メーカー希望設計価格 1枚当り (材料のみ・税別)
160mm	15,200円	1,900円

※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。
※レッツステップ専用プライマーは別売。
テープ付き蹴込みシートとのセット販売となります。

予め階段蹴込みサイズにカット済みなので

カットロス
の低減

作業の
省スペース化

蹴込みサイズにカットして納品※

160mm
1,200mm

※現場の蹴込みサイズによってはカットが必要な場合があります。

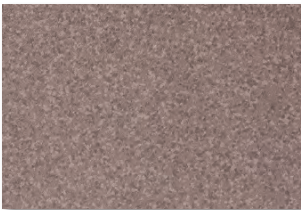
施工前

両面テープ一体型

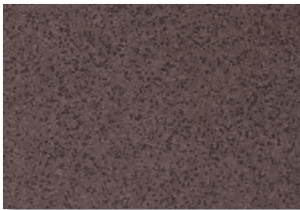
施工後

従来品は…

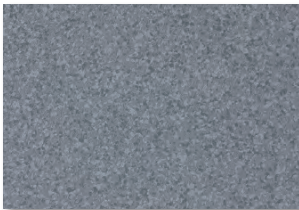
シートのカットと両面テープの
貼り付けが必要



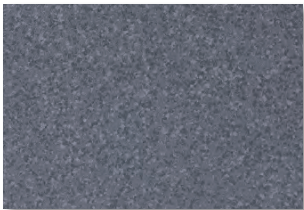
CS-860



CS-861



CS-960



CS-961

施工方法

1

蹴込み部全面にレッツステップ
専用プライマー塗布

2

蹴込みサイズに
シートを裁断

3

剥離紙の折り曲げ
(左右に15cm程度)

4

下地への中央部固定

5

下地への全面固定

6

下地への全面圧着

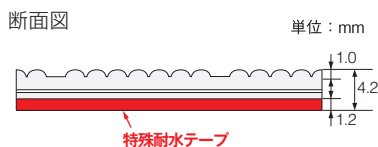
テープ付き側溝外側用シートTG



規格

- 品種：廊下側溝外側部分用床材
- 寸法：巾78mm×長さ1,500mm・厚さ4.2mm (テープ含む)
- 色数：4色
- 受注単位：1枚
- 受注条件：3枚以上でお願いいたします。

寸法図

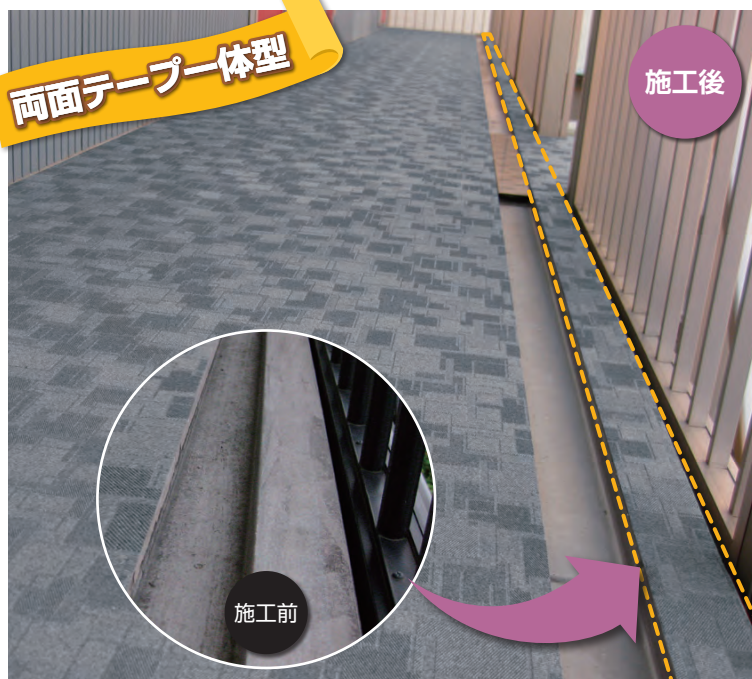


設計価格

巾	メーカー希望設計価格 1枚当り (材料のみ・税別)
78mm	2,250円

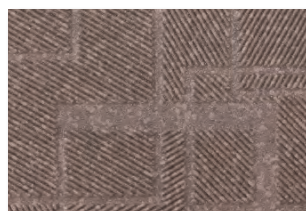
※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。
※レツスステップ専用プライマーは別売。
廊下・踊り場用シートとのセット販売になります。

両面テープ一体型

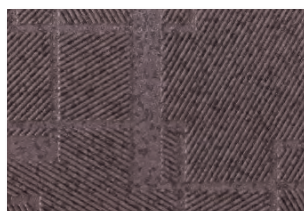


予めテープが付いて巾サイズにカット済みなので作業がスピードUP

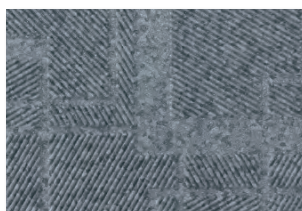
- POINT 1 廊下・踊り場用シートからの切り出し不要
- POINT 2 テープ貼り付け加工不要



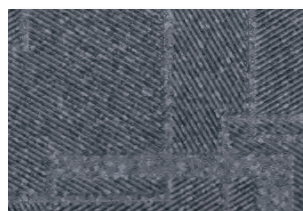
TG-860



TG-861



TG-960



TG-961

施工方法



1 下地全面に
レツスステップ専用プライマー塗布



2 下地への貼り付け



3 全面圧着

注意

- 対応する下地幅は70～78mmになります。
- 全ての下地幅に対応するわけではありません。

テープ工法

レッツステップSW 施工方法

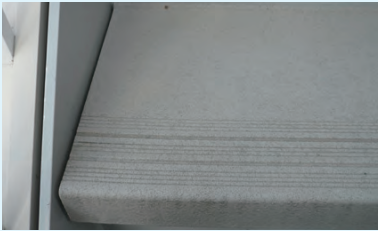


取扱い注意点

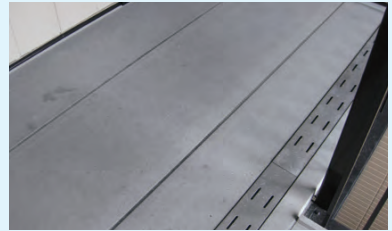
レッツステップ SWと専用シートは、大手ハウスメーカー等で使用されている「押出成形セメント板」の階段、廊下および踊り場の専用床材です。



施工可能な下地



押出成形セメント板の階段



押出成形セメント板の踊り場、廊下

- 下地は、湿気がなく乾燥した状態であることを確認してください。（経年劣化で表面がもろくなっている下地、割れ、欠けなどがあり下地補修が必要な下地にはお控えください。）
- 施工前には高圧洗浄などで必ず下地の洗浄を行い、十分に乾燥させてください。
- 既存の目地の打ちかえや階段の溝を埋める処理は必要ありません。



現状



段鼻の溝埋めも必要ナシ!!

洗浄後



施工できない下地（これらの階段では施工できません。必ず事前にご確認ください。）



樹脂モルタル等による補修下地



モルタル＋クリンカータイル埋め込み階段



縞鋼板下地



平鋼板下地



モルタル充填 金属階段



磁器タイル下地



コンクリート下地



ゴム下地



段鼻のRが小さい場合（7R未満）



塗り物下地



濡れたり湿った下地（乾燥させてください）



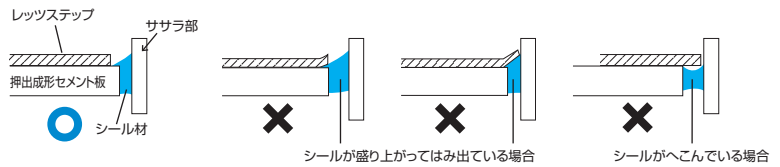
カビやコケの付着した下地（洗浄して除去してください）

テープ工法

レッツステップSW 施工方法

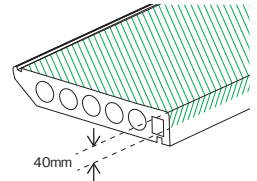
1. 下地の清掃

- 砂・塵埃などを除去してください。



2. 裁断

- スケール、直定規で階段の巾・奥行・前垂れ部の寸法を測定し、レッツステップを裁断してください。押出成形セメント板の端部にシーリング材が施してある時はシーリングに乗り上げない寸法で裁断してください。

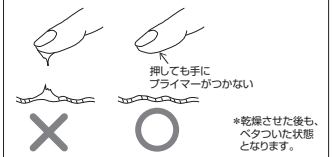


3. 下地用プライマーの塗布

- 図のように、踏み面全面と前垂れ部(段鼻から40mm)にレッツステップ専用プライマーを中毛ローラーやハケで均一に塗布し、**10～20分乾燥**させてください。

- 注意**
- 塗布面は汚さないように注意し、汚れが付着した場合は再度塗布してください。
 - 直射日光により変色する場合がありますので、施工部からはみ出さないように塗布してください。
 - 乾燥状態は指触して確認してください。(乾燥させた後もベタついた状態となります。)
 - 1日以上乾燥させないでください。(塗布の効力は1日です。)
- 翌日の貼り付けとなる場合には再度塗布する必要があります。

指触による乾燥時間の目安



<レッツステップ専用プライマー>

オープンタイム(20℃)	10～20分	貼り付け可能時間(20℃)	1日(24時間)
標準使用量(レッツステップSW)	11段/缶(900タイプの場合)	9段/缶(1,000タイプの場合)	8段/缶(1,200タイプの場合)

- 蹴込みシートも同時に施工する場合は、蹴込み部にもレッツステップ専用プライマーを塗布してください。(蹴込みシートの施工手順については、P.13を参照してください。)
- すでに蹴込みシートなどを施工している場合、製品にレッツステップ専用プライマーが付着しないように注意してください。(付着汚れの原因となります。)

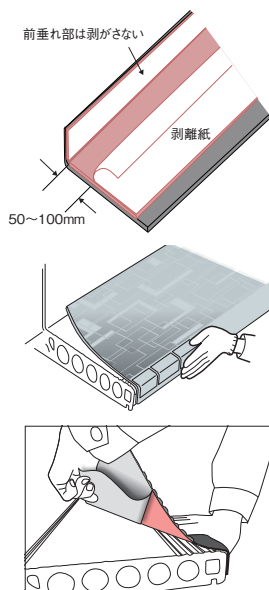
4. 貼り付け



- 注意**
- 一度貼った製品は貼り直さないでください。(粘着強度が低下します。)
 - いずれの場合も、段鼻部の位置決めは特に慎重に行ってください。

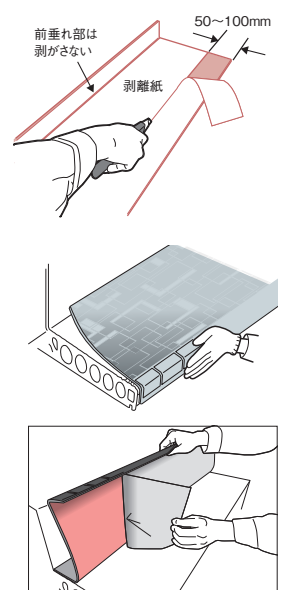
【段鼻部から貼り付ける場合】

- ① 踏み面の両面テープ剥離紙を、段鼻部から50～100mm程度折り返してください。(前垂れ部の剥離紙はまだ剥がさないでください。)
- ② 折り曲げ部を階段の段鼻部に当てがい、①で剥がした部分(50～100mm程度)だけを貼り付け、直ちに圧着してください。
- ③ 貼り付けた部分(②の段鼻部)を押さえて位置がずれないように注意し、踏み面の両面テープ剥離紙を手前から少しずつ剥がしながら、踏み面部分をゆっくり貼り付けてください。
- ④ 最後に、前垂れ部の両面テープ剥離紙を剥がして前垂れ部を貼り付けてください。



【入隅部から貼り付ける場合】

- ① 踏み面の両面テープ剥離紙を、段鼻部から50～100mm付近でカットして剥がしてください。(強く切りすぎてレッツステップの裏面をカットしないように注意してください。)
- ② 折り曲げ部を階段の段鼻部に当てがい、位置がずれないように押さえながら、①で剥がした部分(50～100mm程度)だけを貼り付け、直ちに圧着してください。
- ③ 貼り付けた部分(②入隅部)の位置がずれないように注意しながら、踏み面部の両面テープの剥離紙を静かに剥がし、踏み面を奥から手前にかけてゆっくりと貼り付けてください。
- ④ 最後に、前垂れ部の両面テープ剥離紙を剥がして前垂れ部を貼り付けてください。



5. 圧着

- レッツステップ全面をハンドローラーやコーナーローラーで十分に圧着してください。(手や靴による圧着不可)
- 特にコーナー部や端部・前垂れ部の圧着をしっかりと行ってください。
- 前垂れ部は、エンボス部分(上半分)とフラット部分(下半分)をそれぞれ圧着してください。

6. 清掃

- 施工終了後、製品残材・剥離紙・梱包紙などを片付けて清掃をしてください。

テープ工法

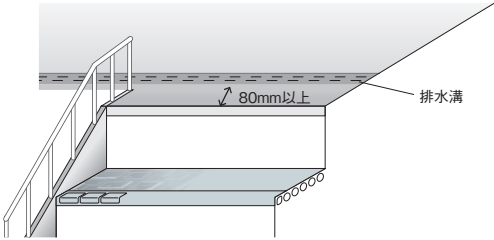
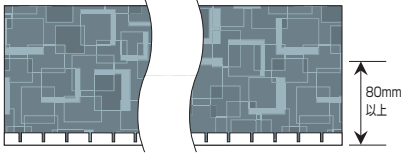
廊下・踊り場用シートTR 施工方法（AK工法＝テープ工法）

1. はじめに

- 階段の最上段はレッツステップの踏み面部の寸法が80mm以上になるように仕上げてください。

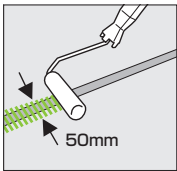
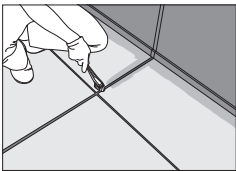
**注意**

● 踏み面が短いとズレや脱落の恐れがあります。



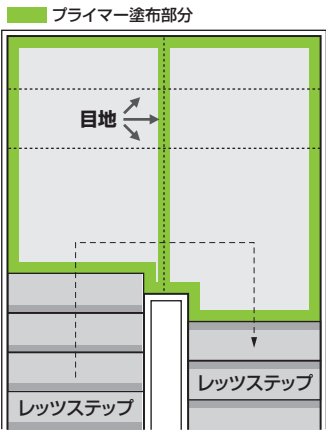
2. 下地用プライマーの塗布

- 図のように、踊り場、廊下外周及び短辺の目地へレッツステップ専用プライマーを中毛ローラーやハケで巾50mmに塗布してください。
- 目地部は、目地を中心として、巾50mmに塗布してください。



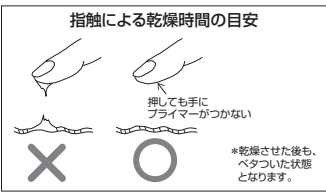
**注意**

- 塗布面は汚さないように注意し、汚れが付着した場合は再度塗布してください。
- 直射日光により変色する場合がありますので、施工部からはみ出さないように塗布してください。
- 乾燥状態は指触して確認してください。
(乾燥させた後もベタついた状態となります。)
- 1日以上乾燥させないでください。(塗布の効力は1日です。)
翌日の貼り付けとなる場合には再度塗布する必要があります。



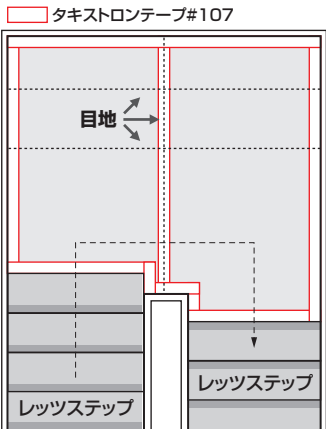
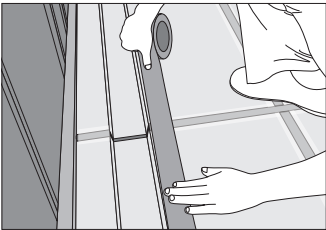
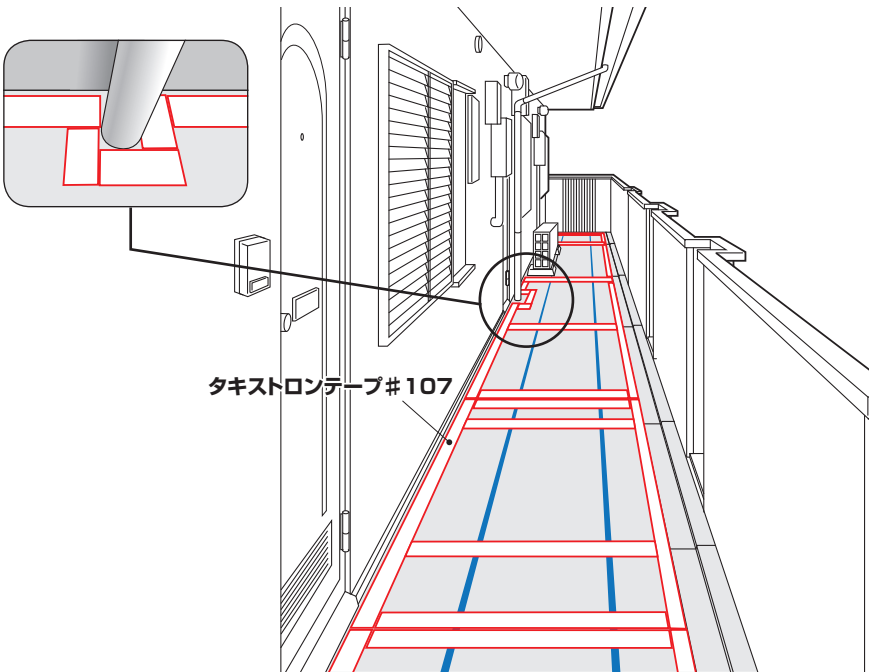
<レッツステップ専用プライマー>

オープンタイム(20℃)	10～20分
貼り付け可能時間(20℃)	1日(24時間)
標準使用量(廊下・踊り場専用シートTR)	70m/缶(塗布巾50mmの場合)



3. 両面テープの貼り付け・圧着

- 踊り場、廊下外周、及び短辺の目地上にタキストロンテープ#107を貼り付けてください。(シワが発生しないように注意しながら貼り付けてください。)
- タキストロンテープ#107は**重ねて貼らず**、突きつけてください。(1mm以上の隙間が空かないようにしてください。)
- 貼り付け後、直ちにハンドローラーを用いて圧着してください。



テープ工法

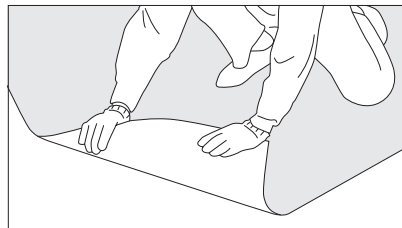
廊下・踊り場用シートTR 施工方法（AK工法＝テープ工法）



- 廊下・踊り場用シートの長さは3mになっています。長さ3m以上の廊下にシートを施工する場合はP.11下図のように貼り付けを行ってください。
- 巾100mm以下の箇所に施工する場合は、シート裏面にタキストロンテープ#107を貼り付けた後に、裁断を行い、貼り付けてください。
- シートの継ぎ目は、それぞれのシートにタキストロンテープ#107を貼ってください。（1本のテープでシートをまたがせて貼らないでください。）
- 接地階は、テープ工法では施工できません。接地階にシートを施工する場合は、接着工法を用いて施工してください。
- タキストロンテープ#107から、はみ出したレッツステップ専用プライマー塗布部分は、シートと接触しないように、マスキングテープ、または養生テープを貼ってください。

4. シートの仮敷き

- 仮敷きを十分にを行い、シートを下地に馴染ませてください。低温時、シートが下地に馴染みにくい場合は、右図のようにシートの表面側へ折り目が付かない程度の揉みほぐしを行い、馴染ませてください。



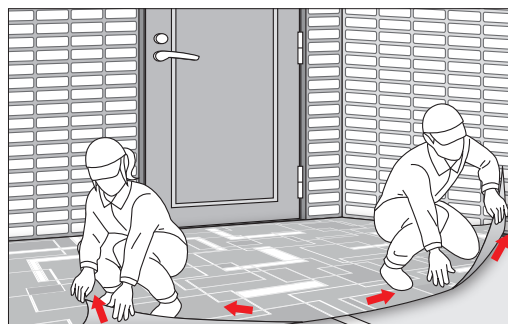
5. シートの貼り付け・裁断

- シートを荒切りしてから貼り付けを行い、その後裁断を行ってください。
- シートを巾方向に半分に折り返し、半面ずつ両面テープの剥離紙を剥がして貼り付けてください。
- 長手方向には折り返さないでください。（シワ、ズレが生じやすくなります。）
- 右図のようにシートを伸ばしながら丁寧に貼り付けてください。（シートのシワ、ズレ、たるみは膨れの原因になります。）



- 一度貼った製品は貼り直さないでください。（粘着強度が低下します。）
- 部分的な貼り直しは、接着剤を用いて行ってください。

推奨接着剤 セメダイン(株)「スーパーXG(ゴールド)」

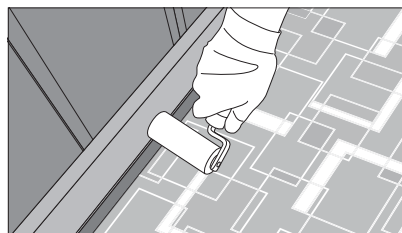


6. 継目部の仕上げ

- 継目に隙間が生じた際は、シーム材を用いてシート断面を溶着させて補修してください。
- 推奨シーム材 (株)広島「コールドシームA」
- ＜隙間が0.5mm未満の場合＞隙間の上からコールドシームAを流し込む。
 - ＜隙間が0.5mm以上の場合＞隙間に合わせてシート(TR)をカットして埋め込み、隙間の上からコールドシームAを流し込む。
- 継目でシートが重なった場合は、隙間が空かないように慎重に断裁して突き付けにしてください。

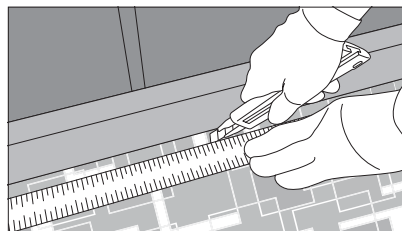
7. 圧着

- タキストロンテープ#107貼り付け部分をハンドローラーで十分に圧着してください。（手や靴による圧着不可）



8. 端部の仕上げ

- 端部をタキストロンテープ#107の縁に沿って断裁してください。



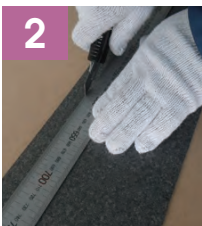
9. 清掃

- 施工終了後、製品残材・剥離紙・梱包紙などを片付けて清掃をしてください。

テープ付き蹴込みシートCS 施工方法



蹴込み部全面にレッツステップ専用プライマー塗布



蹴込みサイズにシートを裁断



剥離紙の折り曲げ(左右に15cm程度)



下地への中央部固定



下地への全面固定



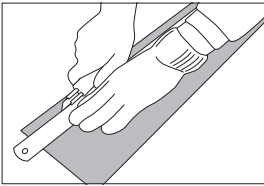
下地への全面圧着

1. 下地の清掃

- 施工前には高圧洗浄などで必ず下地の洗浄を行い、十分に乾燥させてください。
- 砂・塵埃などを除去してください。

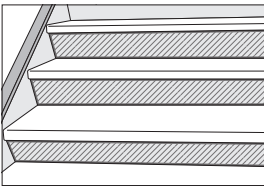
2. 裁断

- スケール、直定規などで階段蹴込み部の巾、高さの寸法を測定し、裁断してください。
- 蹴込みセメント板の端部にシーリング材が施してある場合は、シーリング材に乗り上げない寸法で裁断してください。



3. 下地用プライマーの塗布

- 蹴込み部全面に、レッツステップ専用プライマーをハケで均一に塗布して10～20分乾燥させてください。
- レッツステップと同時に施工する場合は、段鼻部と踏み面にもレッツステップ専用プライマーを塗布してください。(レッツステップの施工手順についてはP.10参照。)
- すでにレッツステップなどを施工している場合、製品にレッツステップ専用プライマーが付着しないように注意してください。(付着汚れの原因となります。)



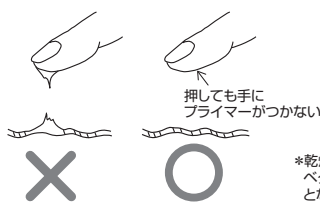
<レッツステップ専用プライマー>

オープンタイム(20℃)	10～20分
貼り付け可能時間(20℃)	1日(24時間)
標準使用量 (テープ付蹴込みシートCS)	23段/缶(階段巾900mmの場合)
	21段/缶(階段巾1,000mmの場合)
	17段/缶(階段巾1,200mmの場合)



- 塗布面は汚さないように注意し、汚れが付着した場合は再度塗布してください。
- 直射日光により変色する場合がありますので、施工部からはみ出さないように塗布してください。
- 乾燥状態は指触して確認してください。(乾燥させた後もベタついた状態となります。)
- 1日以上乾燥させないでください。(塗布の効力は1日です。翌日の貼り付けとなる場合には再度塗布する必要があります。)

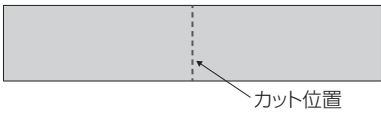
指触による乾燥時間の目安



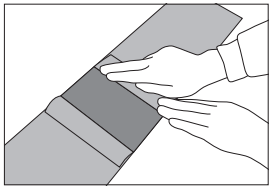
*乾燥させた後も、ベタついた状態となります。

4. 両面テープ剥離紙の折り返し

- シート中央部付近の剥離紙を下図のようにカットしてください。(強く切りすぎてシートの裏面をカットしないよう注意してください。)

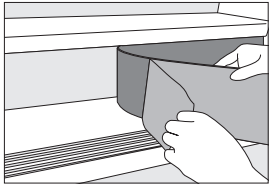


- カットした部分からそれぞれ15cm程度剥離紙を折り返してください。



5. 貼り付け

- 下地とシートの上に空洞が生じないように注意しながら、4.で剥離した部分(中央部)を貼り付けてください。
- 貼り付けた部分(中央部)を押さえて位置がずれないように注意し、剥離紙を左右に少しずつ剥がしながら、ゆっくりと残りの部分を貼り付けてください。



- 一度貼った製品を剥がして貼り直さないでください。(粘着強度が低下します。)

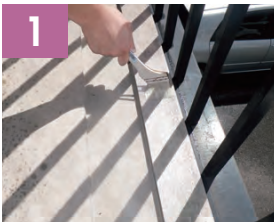
6. 圧着

- 蹴込みシート全面をハンドローラーやコーナーローラーで十分に圧着してください。(手や靴による圧着不可)

7. 清掃

- 施工終了後、製品残材・剥離紙・梱包紙などを片付けて清掃をしてください。

テープ付き側溝外側用シートTG 施工方法



1
下地全面に
レッツステップ専用プライマー塗布



2
下地への貼り付け



3
全面圧着

1. 下地用プライマーの塗布

- 下地全面にレッツステップ専用プライマーを中毛ローラーやハケで均一に塗布し、**10～20分乾燥**させてください。



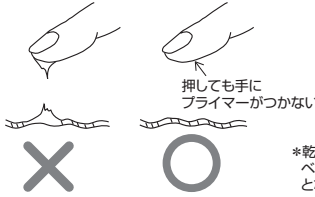
注意

- 塗布面は汚さないように注意し、汚れが付着した場合は再度塗布してください。
- 直射日光により変色する場合がありますので、施工部からはみ出さないように塗布してください。
- 乾燥状態は指触して確認してください。**(乾燥させた後もベタついた状態となります。)**
- 1日以上乾燥させないでください。(塗布の効力は1日です。)翌日の貼り付けとなる場合には再度塗布する必要があります。

<レッツステップ専用プライマー>

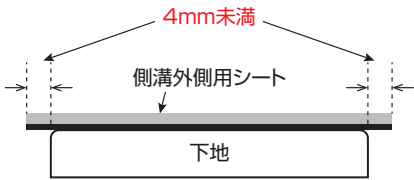
オープンタイム(20℃)	10～20分
貼り付け可能時間(20℃)	1日(24時間)
標準使用量 (テープ付側溝外側用シートTG)	137g/㎡ 40m/缶 (側溝巾80mmの場合)

指触による乾燥時間の目安



2. 仮敷き、裁断

- シートが側溝端部から4mm以上飛び出さないようにカットしてください。



3. 貼り付け

- 両面テープの剥離紙を剥がして貼り付けてください。



注意

- 一度貼った製品を剥がして貼り直さないでください。(粘着強度が低下します。)

4. 圧 着

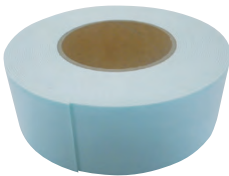
- ハンドローラーで十分に圧着してください。(手や靴による圧着不可)

5. 清 掃

- 施工終了後、製品残材・剥離紙・梱包紙などを片付けて清掃をしてください。

テープ工法

専用副資材一覧表

仕様・規格		タイプ	商品名	タキストロンテープ#107	ウレタン樹脂系一成分形プライマー	レッツステップ専用プライマー
						
特 徴		●レッツステップ廊下・踊り場用シート(TR)を全面に施工できる。		●アパートの階段や廊下に使用されるセメント成形板への馴染みが良く、テープの接着性を向上させる。		
外 観		巻きテープ		淡黄色透明液		
注意事項		●レッツステップ廊下・踊り場用シート(TR)専用 に設計しておりますので、他の用途に使用しないでください。 ●貼り付ける前に、必ず下地をレッツステップ専用 プライマーでプライマー処理してから使用してください。 ●貼り付け後、浮きのないことを確認してください。		●ハケで均一に塗布してください。 ●塗布面を汚さないでください。 ●1日以上乾燥させないでください。 ●乾燥状態は指触して確認してください。 ●塗布部は乾燥させた後もベタついた状態となります。 ●火気厳禁		
				標準 使用量*	レッツステップ (1000タイプ)	9段/缶
					テープ付き蹴込みシート (階段巾1000mmの場合)	21段/缶
					廊下・踊り場用シート	50m/缶
				オープンタイム (20℃)	10～20分	
貼り付け可能時間 (20℃)	24時間					
保 管		直射日光、雨水を避け、換気の良い場所 (5～35℃:多湿を避ける)				
規 格		巾50mm×10m巻		480g		
価 格		1,500円/巻		3,000円/缶		
消防法による集積限度		――		416缶 第4類第1石油類		
区 分		――		――		

※標準使用量は目安となります。下地の状態により変動致します。

品番対応一覧表

●遮音・防滑性階段用床材
「レッツステップ」

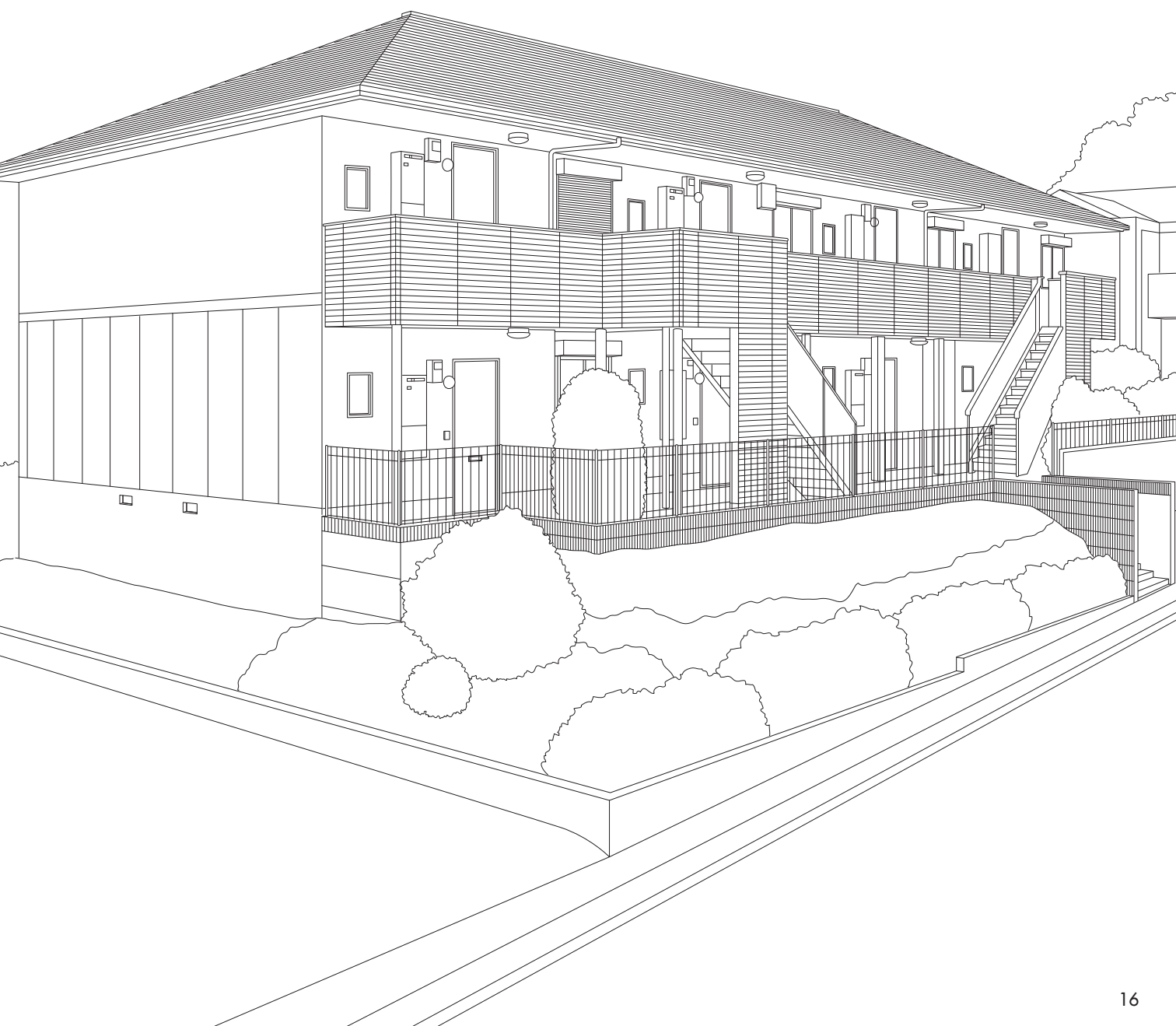
品番	エンボス柄・色同じ		エンボス柄はなく、色同じ
	廊下・踊り場用シート	側溝外側用シート	蹴込みシート
SW-860	TR-860	TG-860	CS-860
SW-861	TR-861	TG-861	CS-861
SW-960	TR-960	TG-960	CS-960
SW-961	TR-961	TG-961	CS-961

※製品写真の色調は実物と多少異なることがあります。

Contents

接着工法

- タキステップMWP17
- 廊下・踊り場用シートMR／蹴込み部分用シートCWP18
- タキステップMW施工方法P19
- 廊下・踊り場用シートMR施工方法P21
- 蹴込み部分用シートCW施工方法P22
- 専用接着剤・副資材一覧P23
- 工法／副資材品番対応一覧表P25
- メンテナンス方法P26



遮音・防滑性階段用床材

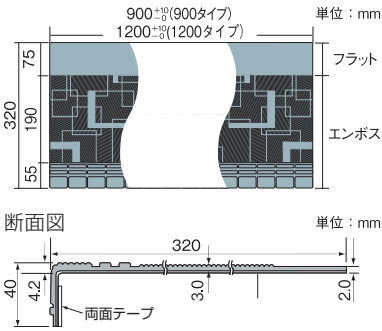
タキステップMW



規格

- 品種：遮音・防滑性階段用床材
- 寸法：巾900/1,200mm×奥行320mm・
段鼻厚さ4.2mm 踏面厚さ3.0mm
- 梱包：10枚
※巾特注品はサイズによって梱包枚数が異なります。
- 段鼻アール：5Rのみ

寸法図



受注条件

標準巾	900・1200タイプ 各3枚以上でお願いいたします。
特注巾	800～2000タイプ(900・1200以外) 各10枚以上でお願いいたします。 納期約4週間

設計価格

巾	メーカー希望設計価格 1ケース/10枚 (材料のみ・税別)	メーカー希望設計価格 1枚当り (材料のみ・税別)
900タイプ	47,000円	4,700円
1200タイプ	62,600円	6,260円

※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。



接着工法

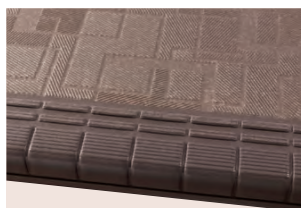
マンション・アパート用

接着工法

MW ■

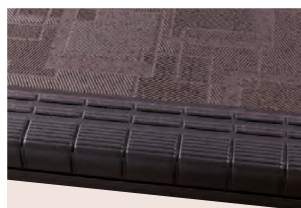
MR ■

CW ■



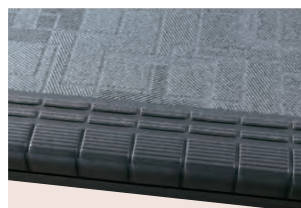
MW-860

タキシール#600 (端部処理)	U-883
廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	MR-860
蹴込み部分用シート (エンボス柄はなく、色同じ)	CW-860
溶接棒 (踊り場との継目処理)	Y-843
ステップドレイン	SD-883



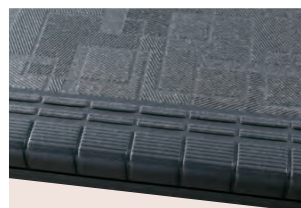
MW-861

タキシール#600 (端部処理)	U-814
廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	MR-861
蹴込み部分用シート (エンボス柄はなく、色同じ)	CW-861
溶接棒 (踊り場との継目処理)	Y-855
ステップドレイン	SD-885



MW-960

タキシール#600 (端部処理)	U-983
廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	MR-960
蹴込み部分用シート (エンボス柄はなく、色同じ)	CW-960
溶接棒 (踊り場との継目処理)	Y-931
ステップドレイン	SD-983



MW-961

タキシール#600 (端部処理)	U-953
廊下・踊り場用シート (エンボス柄、色が同じ)	MR-961
蹴込み部分用シート (エンボス柄はなく、色同じ)	CW-961
溶接棒 (踊り場との継目処理)	Y-925
ステップドレイン	SD-983

防滑性ビニル床シート

MR 廊下・踊り場用シート MW用



GB0507189
JIS A 5705

規格

● 品種：

防滑性ビニル床シート

● 寸法：

巾1,820mm/1,350mm

×長さ10m・厚さ2.5mm

● 色数：4色

※特注巾・色につきましては別途お問い合わせください。

設計価格

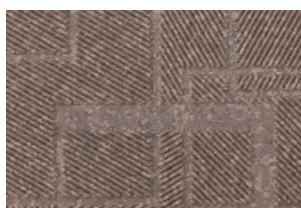
巾	メーカー希望設計価格 定尺巾1m当り (材料のみ・税別)	メーカー希望設計価格 1m当り (材料のみ・税別)
1,820mm	6,830円	3,750円
1,350mm	5,070円	

※表示価格には、

消費税・施工費は含まれておりません。

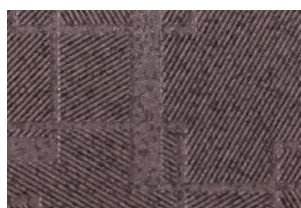
※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。

寸法図
断面図
単位：mm
1.0
2.5



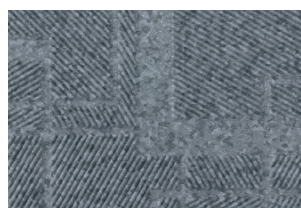
MR-860

(廊下・踊り場用シートMW用)



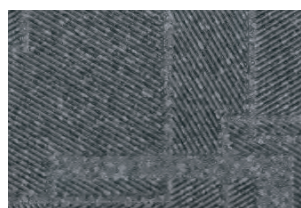
MR-861

(廊下・踊り場用シートMW用)



MR-960

(廊下・踊り場用シートMW用)



MR-961

(廊下・踊り場用シートMW用)

蹴込み部分用床材

CW 蹴込み部分用シート MW用



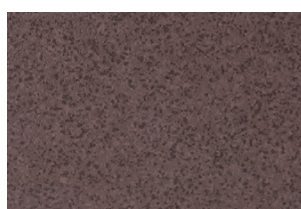
規格		設計価格	
● 寸法：巾1,820mm×長さ10m×厚さ2.1mm		● 色数：4色	
巾	メーカー希望設計価格 定尺巾1m当り (材料のみ・税別)	メーカー希望設計価格 1m当り (材料のみ・税別)	※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。
	1,820mm	6,100円	

※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。



CW-860

(蹴込み部分用シートMW用)



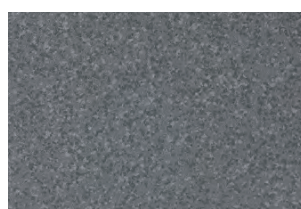
CW-861

(蹴込み部分用シートMW用)



CW-960

(蹴込み部分用シートMW用)



CW-961

(蹴込み部分用シートMW用)

※製品写真の色調は実物と多少異なることがあります。

接着工法

タキステップMW 施工方法

1. 下地の確認・清掃

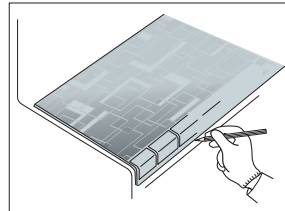
- 下地に割れ、欠け、極度の湾曲がある場合は施工できません。補修を行ってください。
- 砂・塵埃などを除去してください。

2. 裁断とけがき

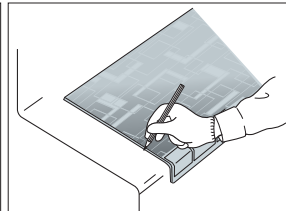
- スケール、直定規で階段の巾・奥行・前垂れ部の寸法を測定し、タキシール#600の仕上げ代として排水溝側は5mm以上、壁際は3mm程度の隙間が空くように裁断してください。

※平鋼板製階段の場合、タキシール#600がササラ面や蹴込み面にかからないように、端部に隙間を空けてください。

- 仕上げ寸法に裁断後、タキステップを施工する位置に仮敷し、下地に鉛筆などで仕上がり寸法をけがいてください。



●階段全面に張る場合

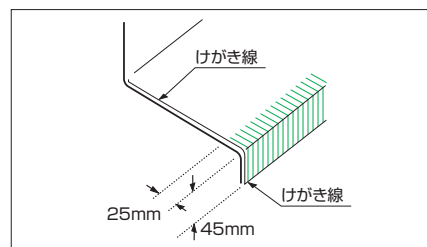


●階段の端部を空けて張る場合

3. 下地用プライマー液(タキボンド#625)の塗布

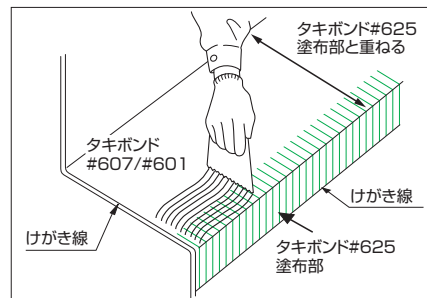
※平鋼板製階段及び蹴込み部分用シートを施工しないモルタル下地の場合は、プライマー タキボンド#625(別売)を購入してください。

- 図のように下地斜線部にタキボンド#625をハケで均一に塗布して20~30分間乾燥させます。タキボンド#625塗布面は汚さないように注意してください。また、1日以上乾燥させないでください。



4. 接着剤(タキボンド#607/#601)の塗布

- 図のように踏み面部に床用接着剤(タキボンド#607/#601)をタキボンド#625塗布部と重なるようにクシ目ゴテで均一に塗布し、オープンタイムを取ってください。
- オープンタイムが短いと、初期の接着力が発揮されないため、タキステップが手前に押し出されたり、階段入り隅部に浮きが生じたりします。
- 張り付けは、最下段から上段に向かって行いますので、接着剤塗布後は張り付け作業が最下段にいるようにしてください。
- タキボンド#601は5℃以下では硬化しませんので使用しないでください。(硬化反応が進みません。)

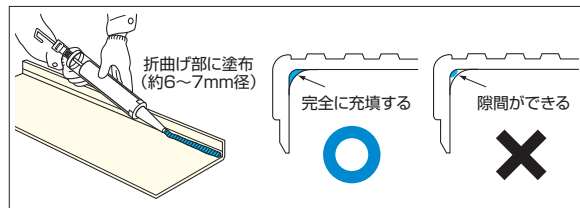


5. 両面テープの剥離紙の剥がし

- タキステップ裏面に貼り付けてある両面テープの剥離紙を剥がしてください。

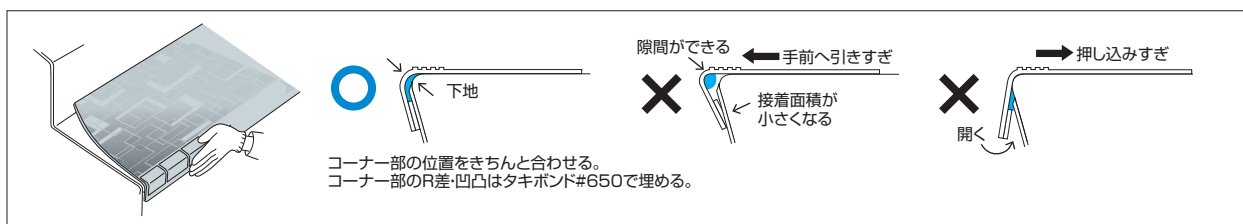
6. 段鼻充填用接着剤(タキボンド#650)の塗布

- タキステップ裏面の折曲げ部(段鼻部裏面)にタキボンド#650を、コーキングガンで約6~7mm径の太さで均一に塗布してください。
- タキボンド#650を塗布しなかったり、塗布量が不十分な場合、**段鼻部に亀裂や剥離が発生する恐れがありますので、注意してください。**
- 下地の状態が悪く、付属品だけで数量が不足する場合には、**別売品を追加購入してください。**



7. タキステップの張り付け

- タキステップの折曲げ部を階段の曲がり部(段鼻部)に当てがい、下地とタキステップの折曲げ部との間に空洞が生じないように注意して張り付けてください。**その際、段鼻部が折り曲がらないように、また段鼻部を奥に押し込みすぎないように注意して張り付けてください。**

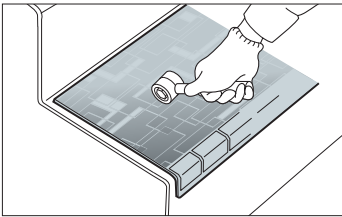


接着工法

タキステップMW 施工方法

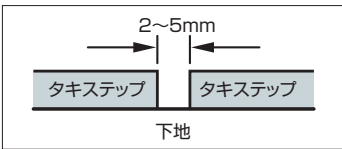
8. 圧着

- タキステップ全面をハンドローラーで十分に圧着してください。タキボンド#650を塗布した折曲げ部は圧着しないでください。
(圧着すると、タキボンド#650が流動し空洞が生じます。)



9. 継目処理

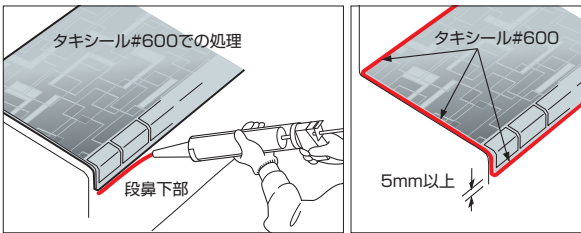
- タキステップ同士の継目は、エンボスの谷間で2～5mm程度の隙間を空け、マスキングテープで養生後、タキシール#600(別売)にて処理を行ってください。
※タキシール#600が硬化するまで、最低2～3日養生してください。養生時間は気温によって左右されますので、十分ご注意ください。



●シール処理する場合

10. 端部処理

- タキステップの全周にマスキングテープ養生し、タキシール#600の巾が5mm以上になるように仕上げ用ヘラなどで端部処理を行ってください。マスキングテープは仕上げ後ただちに取り除いてください。
※端部処理は、前垂れの浮きや段鼻の破損を抑制する効果がありますので、必ず実施してください。
※平鋼板製階段の場合、タキシール#600がササラ面や蹴込み面にかからないように、隙間を空けて、踏み面部で処理してください。

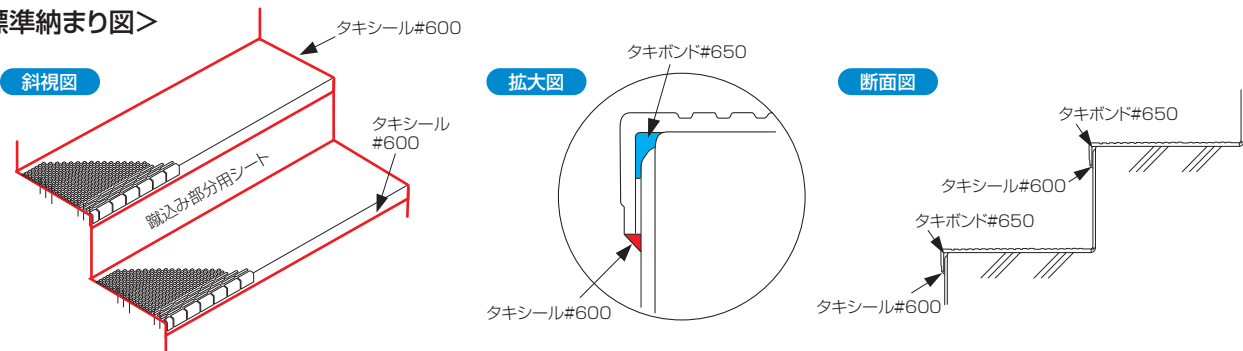


11. 養生

- タキステップ施工・清掃後、タキボンド#650・タキシール#600が硬化するまでは歩行をできるだけ控えてください。
特に段鼻部はタキボンド#650が流動したまま硬化しますと、亀裂や剥離が発生する恐れがありますので注意してください。

- 注) ●平鋼板製階段につきましては、十分な防錆処理(ケレン・錆止め・上塗り)を施してください。
- 下地に防水層がある場合は、カッターナイフ等で傷を付けないようにしてください。
 - 踊り場用シートと溶接処理する場合は、段差が出来ないように仕上げてください。
 - 前垂れ部のタキシール巾が5mm未満または5mm以上でも適正量打設できないと、前垂れ部の強度が不足し浮きが発生する恐れがありますので注意してください。
 - 端部処理は全周行うことを標準工法としております。
 - モルタル充填型鉄骨階段、踊り場には、通気緩衝工法で施工してください。通気緩衝工法には専用副資材(ベンチレイシート)が必要となります。詳しくは営業担当者までお問い合わせください。

<標準納まり図>



<施工副資材標準使用量>

		タキボンド#607	タキボンド#601	タキボンド#625	タキボンド#650 (付属品)	タキシール#600
900 タイプ	蹴込み部分用シート無し	156段/18kg	156段/18kg	63段/400g	10.0段/本	7.5段/本
	蹴込み部分用シートあり	100段/18kg	100段/18kg	63段/400g	10.0段/本	7.0段/本
1200 タイプ	蹴込み部分用シート無し	117段/18kg	117段/18kg	47段/400g	7.5段/本	6.0段/本
	蹴込み部分用シートあり	75段/18kg	75段/18kg	47段/400g	7.5段/本	5.5段/本

- タキボンド#650はタキステップに付属されていますが、下地の状態が悪く、付属品だけで数量が不足する場合には、別売品を追加購入してください。

接着工法

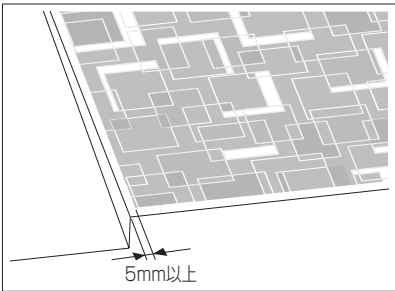
廊下・踊り場用シートMR 施工方法

1. 下地の清掃

- 砂・塵埃などを除去してください。

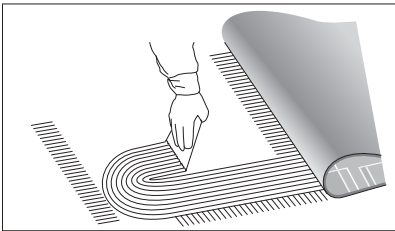
2. 割り付け

- できるだけ継目部を少なく、端部に小さなシートが入らないように割り付けてください。
- 端部は端部処理材の仕上げ代として排水溝端部から5mm以上、壁際は3mm程度の隙間を空けてください。
- 接着剤を端部まで塗布するため、シート端部の位置を下地に鉛筆などでけがいてください。



3. 仮敷き

- 張り付け基準線に沿って、同方向に仮敷きを行ってください。
- 巻きグセを取り、シワが生じないように敷き延ばしてください。
- 柄模様のあるシートは、できるだけ柄合わせを行いながら、シートを敷いてください。
- 二枚のシートの継目部は突き付けとし、隙間が生じないように注意してください。



4. 接着剤の塗布準備

- 下地に接着剤を塗布するため、タキストロンの半分(巾方向)をすれないように折り返してください。

5. 接着剤の塗布

- タキボンド#601の場合、接着剤は下地上での混合は行わないで別容器で十分に攪拌してください。
(下地上で混合すると混合不良となり後日のフクレ・接着不良の原因となります。)
- 下地に塗布ムラが生じないように均一に塗布してください。

標準塗布量	モルタル下地:300~400g/m ² 非吸水性下地:250~350g/m ²
-------	--

- クシ山が1/3以上摩耗した場合、三角ヤスリで目立てを行ってください。

6. オープンタイム

- 接着剤を塗布した後オープンタイムを取り、張り付け可能時間内にシートを張り付けてください。
- オープンタイムが短いとガス膨れが生じます。
- オープンタイムを取り過ぎて接着剤が乾きすぎると接着力が低下します。

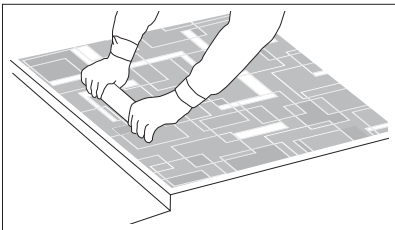
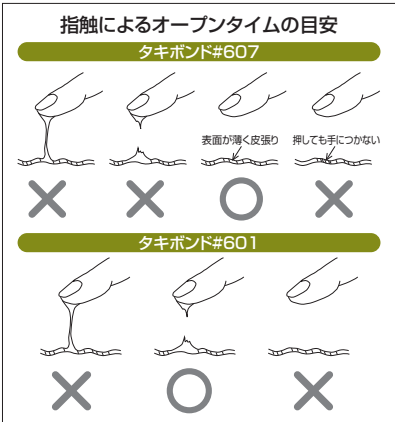
オープンタイムの目安(20℃)

接着剤	オープンタイム	張り付け可能時間
タキボンド#607	20~30分	40~50分
タキボンド#601	30~40分	60~70分

- タキボンド#601は5℃以下では硬化しませんので使用しないでください。
(硬化反応が進みません。)

7. 張り付け・エア抜

- シートにシワを生じさせないように、中央部から丁寧にシートを張り付けてください。
- シート張り付け後、しごき圧着でエア抜きを十分に行った後、床ローラーや、しごき棒などで圧着してください。

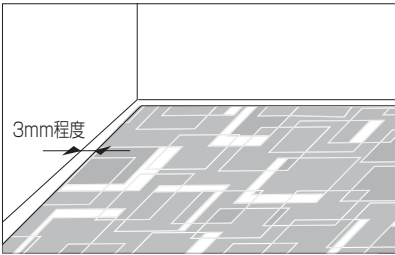


8. 壁際の裁断

- 壁際は3mm程度の隙間が空くように裁断してください。
- 下地に防水層がある場合は、カッターナイフ等で傷を付けないように注意してください。

9. 圧着

- 壁際及び継目部をハンドローラーやコーナーローラーで十分に圧着してください。



10. 継目処理

溶接工法

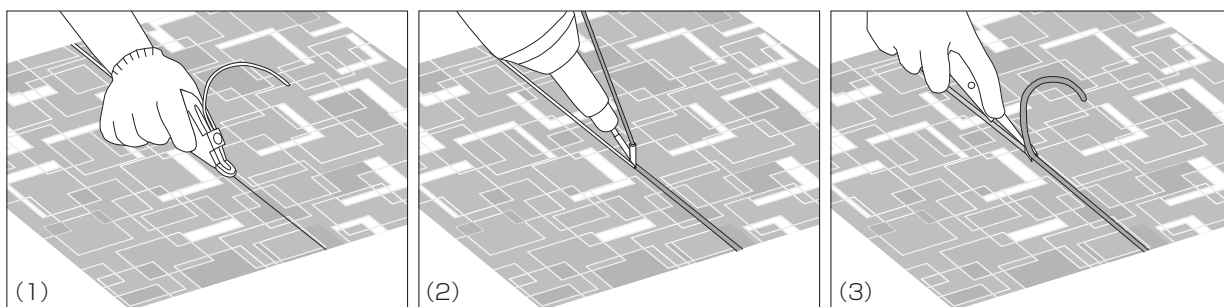
- (1)接着剤が完全に硬化してから溝切り機*等でシート厚みの2/3程度の深さでU字溝を設けてください。
※推奨:ヤヨイ化学販売(株)「ユーキリ・スーパ」
- (2)熱風溶接機(ライスター)でタキストロン床溶接棒を溶融させながら溶接ビードができる程度に溶接してください。

溶接条件の目安	設定	アナログ	6~7
		デジタル	400~500℃
	スピード	1~2m/分	

- (3)タキストロン床溶接棒が冷えてから余盛部を溶接棒トリマー等で平滑に仕上げてください。

接着工法

廊下・踊り場用シートMR 施工方法



シール工法

打設後の養生が可能な場合は、11.端部処理と同様の手順で端部処理材を使用することも可能です。但し、以下につきまして十分に注意してください。

※養生期間を2～3日間設けてください。

※タキシールの仕上がり面は、硬化後多少の痩せが生じます。

11.端部処理

- (1)仕上りを美しくするためにマスキングテープで養生してください。
- (2)気泡を巻き込まないようにシート端部及び壁際に塗布してください。
- (3)充填後直ちに仕上げ用ヘラで平滑に仕上げてください。
- (4)ヘラ仕上げ後直ちにマスキングテープを除去してください。

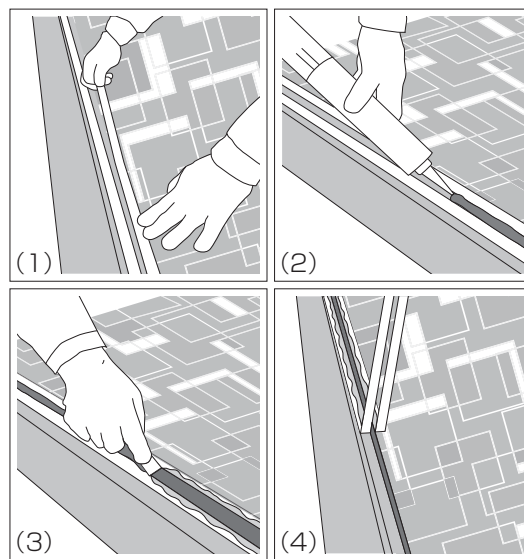
※タキシールの仕上がり面は、硬化後多少の痩せが生じます。

12.清 掃

- シート残材・接着剤容器・梱包紙等を片付けてください。
- カッターナイフの折れ刃の回収を徹底してください。

13.養 生

- 端部処理材が硬化するまで踏まないでください(2～3日以上)。
- 施工中及び接着剤が硬化するまでは、暖房などの急激な温度変化を与えないでください。
- 土足での歩行を控え、養生シートを敷いて汚さないようにしてください。
- 重量物の運搬などは、接着剤硬化後(1～2日)、ベニヤ板などを敷いて車輪の跡形や傷を付けないように行ってください。

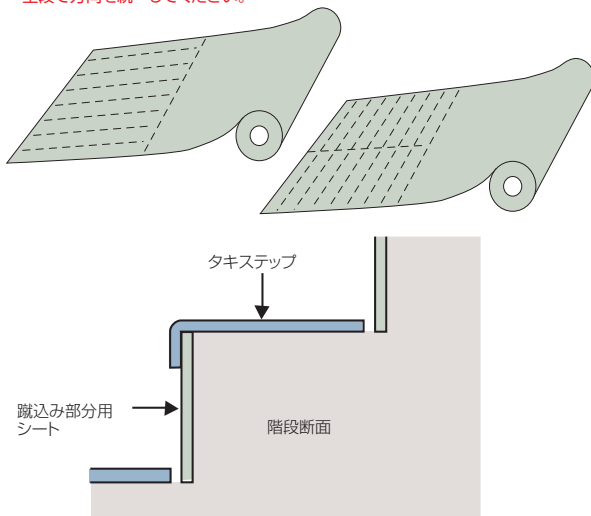


蹴込み部分用シートCW(MW用) 施工方法

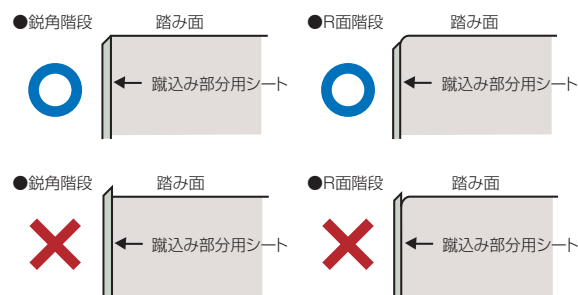
詳細な施工手順については、廊下・踊り場用シートMR施工方法に従ってください。

1. 蹴込み部分用シートを張り付けてからタキステップを施工してください。

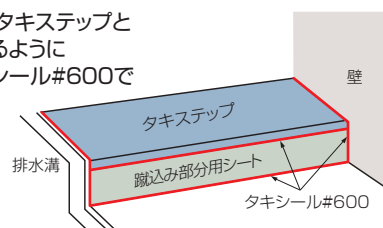
- 蹴込み部分用シートの流し方向は、縦・横どちらの方向でも結構ですが、全段で方向を統一してください。



2. 蹴込み上端部の裁断は専用接着剤で張り付けてから、下図のように踏み面より短く、斜めカットしてください。



3. 側面端部の仕上げはタキステップと直線ラインが得られるようにカットし、全周をタキシール#600で端部処理します。



接着工法

専用接着剤・副資材一覧表

タイプ 仕様・規格	ウレタン樹脂系 一成分形耐水接着剤	エポキシ樹脂系 二成分形耐水接着剤	ウレタン樹脂系 一成分形端部処理材
商品名	タキボンド#607	タキボンド#601	タキシール#600
			
特 徴	●一液のため、作業性が良い。 ●耐水性に優れている。 ●夏用・冬用があり、通年で作業性が良好。 ●ウレタン系塗膜防水材に対して接着性が非常に良い。	●二液混合が必要。 ●耐水性に非常に優れている。 ●夏用・冬用があり、通年で作業性が良好。 ●多種類の下地材質に対し接着性が良い。	●一液性で作業性に優れている。 ●耐候性に優れている。 ●耐水性に優れている。 ●ウレタン系防水塗装材に対して接着性が非常に良い。
外 観	灰色ペースト状	主剤:灰色ペースト状 硬化剤:淡茶色ペースト状	ペースト状
標準使用量*	5㎡/(2kg) 25㎡/(10kg) 45㎡/(18kg)	22㎡/(9kgセット) 45㎡/(18kgセット)	20m/(本)
オープンタイム (20℃)	タキストロン20～30分 ナイスレイシート0～5分	タキストロン30～40分 ナイスレイシート5～10分	――
張り付け可能時間 (20℃)	タキストロン40～50分 ナイスレイシート5～10分	タキストロン60～70分 ナイスレイシート10～20分	――
注意事項	●非吸水下地では接着剤の塗布量を少なくするか、もしくはオープンタイムを長く取ってください。 ●5℃以下では硬化しませんので、使用しないでください。 ●火気厳禁	●二液を1:1(重量比)の割合で十分に攪拌してください。 ●下地上で直接混合しないでください。 ●5℃以下では硬化しませんので、使用しないでください。(硬化反応が進みません。) ●接着剤の選定は、ウレタン系塗膜防水材の種類によって本来の接着強度が発揮できない場合がありますので、営業担当者への確認をしてください。 ●火気厳禁	●仕上げ後は踏まないように2～3日養生してください。 ●施工直後の降雨により白く変色する事がありますが、乾燥すると目立ちにくくなります。 ●火気厳禁
保 管	直射日光、雨水を避け、換気の良い場所(5～35℃:多湿を避ける)		
規 格	2kg・10kg・18kg (クシ目ゴテ付)	9kgセット・18kgセット (クシ目ゴテ付)	320ml/本(カートリッジ入り)
価 格	8,000円/2kg 14,000円/10kg 24,000円/18kg	14,500円/9kgセット 28,000円/18kgセット	6,750円/(2本入)
消防法による 集積限度	2kg 499缶 10kg 99缶 18kg 55缶 第2類引火性固体	9kg 26セット 18kg 13セット 第4類第1石油類	指定可燃物 (可燃性固体類)
区 分	JIS F☆☆☆☆	JIS F☆☆☆☆	――

※標準使用量は目安となります。製品の種類や下地の状態により変動致します。

※製品写真の色調は実物と多少異なることがあります。

接着工法

専用接着剤・副資材一覧表

タイプ 仕様・規格	ウレタン樹脂系 段鼻充填用接着剤	ウレタン樹脂系 一成分形プライマー	軟質塩化ビニル樹脂系 床溶接棒
商品名	タキボンド#650	タキボンド#625	タキストロン床溶接棒
			
特 徴	●タキステップと階段段鼻部の隙間を充填接着する。 ●カートリッジ形なので、塗布が容易。	●下地及び床材裏面に塗布する事によって接着性を向上させる。	●熱風溶接機で熱溶接することで、強い溶着強度が発現する。
外 観	灰色ペースト状	無色透明液	コイル状
標準使用量※	9m/(本)	4㎡/(400g)	—————
オープンタイム (20℃)	—————	20～30分	—————
張り付け可能時間 (20℃)	20分	8時間	—————
注意事項	●タキステップと下地との隙間を埋めるための充填接着剤ですので、他の用途へは使用しないでください。 ●下地をタキボンド#625でプライマー処理してから使用してください。 ●火気厳禁	●ハケで均一に塗布してください。 ●塗布面を汚さないでください。 ●下地の種類によっては必要になる場合があります。営業担当者にご確認の上、別売品を購入してください。 ●火気厳禁	●継目にU字溝を設けてから熱風溶接を行ってください。 ●接着剤が硬化してから熱風溶接を行ってください。
保 管	直射日光、雨水を避け、換気の良い場所(5～35℃:多湿を避ける)		
規 格	320ml/本(カートリッジ入り)	400g	φ3.5mm×50m巻
価 格	3,800円/(2本入)	お問い合わせください	お問い合わせください
消防法による 集積限度	6460本 指定可燃物 (可燃性固体類)	475缶 第4類第1石油類	—————
区 分	JAIA F☆☆☆☆	—————	—————

※標準使用量は目安となります。製品の種類や下地の状態により変動致します。

※製品写真の色調は実物と多少異なることがあります。

接着工法

工法

タキステップMW							
工法	用途	下地	接着剤	踊り場用シートとの 継目処理材	端部処理材及び、 タキステップ同士の 継目処理材	段鼻隙間 充填用接着剤	プライマー
耐水工法	雨がかりが 少ない階段	吸水性下地・ 非吸水性下地	タキボンド#607	床溶接棒 タキシール#600	タキシール#600	タキボンド#650 (付属品)	タキボンド#625
〈注〉●タキボンド#650は、凹凸の少ない標準的な下地を想定した数量を付属しています。付属品だけで数量が不足する場合には、別売品を追加購入してください。 ●平鋼板下地につきましては、十分な防錆処理(ケレン・錆止め・上塗り)を施してください。 ●平鋼板製階段に施工する場合は、プライマー タキボンド#625(別売品)を購入してください。 ●モルタル下地への施工で、蹴込み部分用シートを使用しない場合には、プライマー タキボンド#625(別売品)を購入してください。 ●段鼻部の溝パターンはパターン合わせができません。							

廊下・踊り場用シートMR

工法	用途	下地	接着剤	継目処理材	端部処理材
耐水工法	開放廊下・ ベランダなどの 直接雨がかりのない場所	吸水性下地・ 非吸水性下地	タキボンド#607	床溶接棒	タキシール#600
特殊耐水工法	屋根のない開放廊下・ 屋上・ルーフバルコニー などの完全屋外	非吸水性下地 (全面塗膜防水下地など)	タキボンド#607 タキボンド#601	床溶接棒	タキシール#600
		吸水性下地 (モルタル下地など)	タキボンド#601	床溶接棒	タキシール#600※

※完全屋外のモルタル下地などの吸水性下地にタキシール#600を使用する場合は、必ずタキボンド#625で前処理を行ってください。

〈注〉●平鋼板下地につきましては、十分な防錆処理(ケレン・錆止め・上塗り)を施してください。

●柄には方向性があります。ご注意ください。

●廊下・踊り場用シートとタキステップは柄合わせはできません。ご了承ください。

蹴込み部分用シートCW				
工法	下地	接着剤	継目処理材	端部処理材
耐水工法	吸水性下地・非吸水性下地	タキボンド#607	タキシール#600	タキシール#600
〈注〉●平鋼板下地につきましては、十分な防錆処理(ケレン・錆止め・上塗り)を施してください。 ●ナイスレシートとの二重張りは出来ません。				

副資材品番対応一覧表

					エンボス柄・ 色同じ	エンボス柄はなく、 色同じ	
品種		品番	溶接棒	タキシール #600	廊下・踊り場用 シート	蹴込み部分用 シート	ステップ ドレーン
接着工法	タキステップ MW	MW-860	Y-843	U-883	MR-860	CW-860	SD-883
		MW-861	Y-855	U-814	MR-861	CW-861	SD-885
		MW-960	Y-931	U-983	MR-960	CW-960	SD-983
		MW-961	Y-925	U-953	MR-961	CW-961	SD-983

MAINTENANCE

メンテナンス方法

施工完了

施工後、接着剤が硬化するまで2～3日以上養生してから初期メンテナンスを行ってください。
床表面に残っている接着剤は鋭利な刃物などで削り取り、中性洗剤などで拭き取ってください。

推奨メンテナンス資材

メーカー：シーバイエス(株)

＜クリーナー＞
無リンフォワード

ワックスについて

タキストロンは開放廊下や屋上、ルーフバルコニーなど屋外に使用されるため、耐候性を考慮した特殊配合となっております。また、防滑性を考慮する上で表面の凹凸形状に設計しています。ワックスの塗布により、タキストロンの特徴が損なわれ、以下の問題点が発生することが考えられますので、ワックスによるメンテナンスは行わないでください。

- 1) 太陽光線の照射、雨水による濡れにより変色や汚れの付着原因になることがあります。
- 2) 凹凸形状であるため均一なワックス塗布が困難となり、凹部にワックスがたまりやすく、また、滑りやすくなる。

毎日の手入れ 1回/日

汚れが付着した場合は直ちに除去し、汚れを周辺に広げないことが大切です。
また、床が美しいと汚れも付着し難くなるので毎日の手入れは大切です。
汚れの持ち込みを防ぐため泥落としマット、足拭きマットを有効に利用してください。ただし、汚れたマットの放置はかえって汚れを持ち込むこととなりますので歩行量やメンテナンスに応じて交換をしてください。

床面の掃除 掃除機、ホウキなどで砂、ホコリなどを除去してください。

日常メンテナンス 3～4回/月

歩行数の差、各フロアーにより汚れ具合が異なってきます。部分的に汚れが目立ってきた場合、下記の方法でメンテナンスを行ってください。また、場所により汚れ具合の状態が異なることから、メンテナンス回数に差をつけることを考慮してください。

床面の掃除 掃除機、ホウキなどで砂、ホコリなどを除去してください。
バケツ、ジョウロ、水道ホースで水を床面に撒いてください。

床面の水洗 E-パッド*、デッキブラシ、亀の子タワシ、ポリッシャーなどを使い、床材のエンボスの目に沿ってこすり、汚れを洗い流してください。

※E-パッドは、インターネットより「アブソン E-パッド」で検索してください。

汚水は排水溝に流すか、ウェットバキューム、スクイジー、専用モップで汚水を回収します。
また、狭い場所での汚水処理は、固く絞ったモップかスポンジで拭き取ってください。

床を十分に乾燥させます。乾燥するまではできるだけ歩行を控えてください。

〈大量の水を流せない場合〉・掃除機、ホウキ等で砂、ホコリなどを除去してください。
・固くしぼったモップ等で水拭きをしてください。

定期メンテナンス 2ヶ月に1回程度

全体的に汚れが目立ってきた場合、下記の方法でメンテナンスを行ってください。また、場所により汚れ具合が異なることから、メンテナンスの頻度に差をつけることを考慮してください。

床面の掃除 掃除機、ホウキなどで砂、ホコリなどを除去してください。
規定の倍率に薄めたクリーナーを床面に撒いてください。
デッキブラシ、亀の子タワシ、ポリッシャーなどを使い、床材のエンボスの目に沿ってこすり、汚れを洗い流してください。

床面の表面洗浄 ウェットバキューム、スクイジー、専用モップで汚水を回収してください。
また、狭い場所での汚水処理は、固く絞ったモップかスポンジで拭き取ってください。
床面に洗剤が残らないように水洗いをしてください。
床を十分に乾燥させます。乾燥するまではできるだけ歩行を控えてください。

〈大量の水を流せない場合〉・掃除機、ホウキ等で砂、ホコリなどを除去してください。
・固くしぼったモップ等で水拭きをしてください。

メンテナンス サイクル

- ・日常メンテナンスと定期メンテナンスのサイクルは、歩行量と建物の周辺環境によって大きく変化します。
- ・汚れ易い場合は、メンテナンスのサイクルを短くしてください。

本書をよくお読みになり、内容をよく理解された上でご使用ください。
詳しくは床材総合カタログ、防災関連製品カタログ、技術資料、施工手順書、取扱説明書、メンテナンスマニュアル等を参照してください。
当カタログに掲載の商品は不定期に更新することがあります。

施工上の注意

⚠️注意

- ※**施工前に必ず床材総合カタログ、防災関連製品カタログ、技術資料、施工手順書、取扱説明書などをお読みください。**
- 梱包に記載されている品名・品番・ロット・数量を確認の上、施工を開始してください。
- 同一ロットで仕上げない場合、色相や光沢に差異が発生することがあります。
- 施工中は他業種による汚損・事故などの発生を防ぐために、床工事関係者以外の立ち入り禁止をしてください。
- 下地に**ワックス・グリス・油類・塗料**などの汚れが残っていると、接着不良や汚染を発生させる可能性があります。完全に除去した上で施工を開始してください。
- 下地は**湿気のない平坦かつ堅牢なもの**とし、適切な施工環境を維持してください。施工条件を順守しなかった場合、目地すきや突き上げ、膨れなどを招く可能性があります。いずれも、美観を損ねるだけでなく、**転倒事故などの原因になります。**
- 下地に割れ・欠けがあると破損の原因になります。必ず**下地補修**を行ってください。
- 接着の際は**専用接着剤**及び指定クシ目ゴテを使用し、均一に塗布して十分に圧着してください。
- 養生テープを床材に貼り付けた場合、テープの粘着剤成分により着色汚染が生じることがあります。**透明ビニルテープ**を使用してください。
- 製品の残材は適切な廃棄処理を行ってください。
- 製品の残材は燃やすと有害ガスが発生する場合があります。
- 施工後、接着剤が十分に硬化するまでは冷暖房による急激な温度変化、重量物やキャスター椅子などによるしごきは避けてください。膨れ・突き上げ・目地すきなどを発生させる可能性があります。**
- 屋内で使用する場合は換気を行い、引渡しまでに数日期間を設ける等の配慮をしてください。
- スロープ専用床材を除き、**急なスロープ**および**水漏れの恐れのあるスロープ**でのご使用はさけてください。
- タキストロンを部分的に改修する場合、使用状態によっては改修部分と未改修部分において、滑り性能に差が発生することがあります。
- 剥離紙、端材等を床面に放置しないでください。歩行中に踏みつけて転倒する恐れがあります

接着剤・端部処理材・プライマーについて

⚠️警告

- ※**使用にあたっては、安全データシート(SDS)や取扱説明書などをお読みください。**
 - 火気厳禁**
 - 有機溶剤を含んだ接着剤やプライマーを使用する場合は、火気に注意し、室内の換気に心掛け、必要に応じて有機溶剤作業主任者立ち合いのもとで行ってください。
 - 蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
 - 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
 - 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- ### ⚠️注意
- 全体換気、または局所排気設備を設置し、**換気の良い場所**で作業してください。
 - 必要に応じて呼吸用保護具(有機ガス用防毒マスクなど)・保護メガネ・保護衣・保護手袋を着用してください。
 - 取り扱い後は、**手洗い及びうがい**を十分に行ってください。
 - 皮膚に付着した場合は多量の水と石けんで洗い落とし、異常がある場合は、医師の診断を受けてください。
 - 容器からこぼれた場合は砂やウエスなどに吸収させ、適切な廃棄処理を行ってください。
 - 環境に影響を与える**可能性があるため、製品(容器・ウエス・洗浄水なども含む)が、地面・川・排水溝・下水などに直接流れ込まないようにしてください。
 - 指定された以外の材料と混合しないでください。

運搬ならびに保管上の注意

⚠️警告

- 火気厳禁**
- 製品の転倒・落下や乱暴な取り扱いは、破損を招くだけでなく、**引火や有機溶剤中毒・火災事故・傷害**などの原因となります。取り扱いには十分に注意し、荷崩れ防止を確実に行ってください。
- タキステップなど、梱包をとかずに平坦な場所で**5段以下**に平たく積み、保管してください。
- 床シートを縦置きする場合は転倒しないようにロープ等で固定して保管してください。
横置きの場合は**積み**を避けて保管してください。
- 接着剤・端部処理材・プライマーなどの危険物は、子供の手の届かない所に保管してください。

⚠️注意

- 直射日光や高温状態でのご暴露・水濡れは、変色・変形・変質の原因になりますので避けてください。

維持管理と使用上の注意

⚠️警告

- ※次のような状態は**転倒事故・ケガなどを招く危険があります**ので、歩行には十分に注意してください。
- 滑りやすい状態**
 - 水溜りや砂**が飛散した状態
(泥よけマットを設置するなどして雨水や土砂の持ち込みを防いでください。また、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてください。)
 - 霜**がおりた状態・表面の水が**凍結**した状態
 - 積雪時・圧雪状態 ●**油や洗剤**などをこぼした場合
 - 油などがついた靴での歩行 ●**スロープ**での水濡れ状態
- つまずきやすい状態**
 - 床材に剥がれ・反り・膨れ・突き上げなどが発生した場合
(**即座に補修してください**。放置しておくると全体に影響が及ぶ可能性があります。)

その他

- 直射日光が当たる屋外でナイスレイシートをご使用になる場合、表面温度が高くなっている可能性がありますので、**素足での歩行など**の際には十分に注意し、**事前に散水などで表面温度を下げるなどのヤケド防止**を行ってください。

⚠️注意

- ※水・砂・紫外線・重量物・汚染物質・化学薬品などの影響で、変質・変色や施工後の膨れなどを招く場合があります。床材を美しく長持ちさせるために次のことにご注意ください。

傷つき・膨れの要因

- 重量物**の引きずりや重荷重を載せたキャスターによるにじり(引きずらないでください。)
- ポリッシャーの同一場所での過剰運転(メンテナンス時)
- 傘・ハイヒール(特にピンヒール)の先など鋭利な物での突き刺し
- 犬や猫などペットの爪による引っ掻き
- 直接シート上に土を置いて行う植栽

圧痕の要因

- ハイヒールや家具などの**局部荷重**

変色の要因

- ゴムマット・タイヤ**などの老化防止剤などを含むゴム製品との接触
- 家具の塗料、防腐剤などの薬剤、防虫剤、防蟻剤との接触
- 配管等に含まれるサビ水との接触
- ある種のテープに含まれる粘着剤との接触
- 犬や猫などペットの糞尿 ●薬品・油・塗料との接触
- エアコンのドレン排水との接触

変色・溶融の要因

- たばこ**・車輪の摩擦熱・火花の飛散

その他

- 試験結果は初期性能値であり、効果を永続的に保証するものではありません。
- 素材固有の臭いを有しています。換気を心掛けてください。
- 長時間使用しない部屋では特に換気を心掛けてください。結露を招き、カビや異臭の発生、床材の剥がれ・反り・膨れ・突き上げなどの原因となります。
- ワックス塗布により防滑性が低下し、転倒事故を招く可能性がありますので**ワックスによるメンテナンスは、行わないでください。**
- タキシール#600は一部酸性の洗浄剤が長期間付着した場合、変色する場合があります。

お問い合わせ



本 社 〒108-6030 東京都港区港南2-15-1 (品川インターシティ A棟)
東 京 支 店 〒108-6030 東京都港区港南2-15-1 (品川インターシティ A棟) TEL(03)5781-8150 FAX(03)5781-8130
名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11 (名古屋伊藤忠ビル) TEL(052)218-4625 FAX(052)204-2550
大 阪 支 店 〒530-0001 大阪市北区梅田3-1-3 (ノースゲートビル) TEL(06)6453-8170 FAX(06)6453-8177
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-25-21 (博多駅前ビジネスセンタービル) TEL(092)472-5525 FAX(092)473-9019
●ホームページ <https://www.t-matex.co.jp>

【タキロンマテックスは、一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟の活動を応援しております】

製造元



本 社 〒530-0001 大阪市北区梅田3-1-3 (ノースゲートビル)
●ホームページ <https://www.takiron-ci.co.jp>



JQA-3178
床材材、塗料・防汚塗料の設計・床材材、塗料・防汚塗料の設計・開発、製造及び付帯サービス



JQA-EM0797
開発、製造及び付帯サービス

2017年6月現在
第1版

50151

2017.6(8)ISI